



平成 28 年 5 月 26 日

各 位

会社名 株式会社 MCJ  
代表者名 代表取締役社長兼会長 高島 勇二  
(東証第二部 コード番号:6670)  
問合せ先 取締役 コーポレート本部長 浅貝 武司  
(電話番号 03-6739-3991)

## 当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値の向上を図ることを目的として、当社取締役会全体の実効性に関する評価を行いましたので、その結果の概要について下記のとおりお知らせいたします。

記

### 1. 評価の方法

すべての取締役・監査役に対して、取締役会の実効性に関する評価の趣旨等を説明のうえ、質問票を配布し、全員からの回答により得られた結果に基づき、社外取締役及び社外監査役で構成される「諮問委員会」にて分析・評価を実施いたしました。

質問票の内容（大項目）

- ・ 取締役会の構成
- ・ 取締役会の運営
- ・ 取締役会の実効性
- ・ 取締役会を支える体制
- ・ 株主を含めたステークホルダーとの関係

### 2. 評価結果の概要

当社取締役会は、取締役会の構成、取締役会の運営状況、社外役員を含む取締役会の十分な支援体制、株主を含めたステークホルダーとの関係等について確認した結果、現状における取締役会の実効性は十分に確保されていることを確認いたしました。

一方、当社取締役会の実効性をさらに高めるために取り組むべき課題として、諮問委員会より以下の提言を得ました。

- ・ 中長期的なグループ戦略などの重要な経営課題等については、関係会社の代表取締役に加え、その他の経営幹部を交えた議論を行うなど、より一層の充実を図りたい。
- ・ 取締役会の構成については、多様性の拡充が強く求められることから、当社の事業環境の変化に応じつつ、継続した検討を求めたい。
- ・ 役員報酬制度については、概ね適切な状態にあるが、業績貢献度又は業績評価の評価プロセスへの反映について、当委員会における審議に資するよう評価制度の整備を図りたい。
- ・ 臨時の取締役会開催時における取締役会資料の提供が切迫し、検討時間が限られたことがあった。議案に関する理解を深め、積極的に議論へ関与できるよう、さらなる適時かつ適切な情報提供を励行いただき、サポート体制の充実を図りたい。
- ・ 知識、知見の向上に資する役員向け研修体制、及び後継者育成に関する体系的な取り組みについては、なお一層の工夫の余地があると考え。体系的な制度となるよう拡充に努めていただきたい。

### 3. 今後の対応

当社取締役会は、以上の提言・評価結果等を踏まえ、より実効性の高い取締役会の実現に向けた改善を、不断の努力を以って推し進めてまいります。

以上